

創刊45周年

45巻4号 (2026.3.25頃発売予定 発行 10,500部 約 100 ページ B5判)

周産期医療・看護と保健指導

ペリネイタルケア

2026.4月号

ビジュアルでわかる！

分娩第2期の助産ケアとアセスメント(仮)

プランナー: 馬目裕子 日本赤十字社医療センター看護部 看護副部長／
総合周産期母子医療センター 副センター長

特集

分娩第2期は、母児双方にとって身体的・精神的な負荷が高まる重要なフェーズであり、助産師の判断力とケアの質、医師をはじめとした多職種との連携と協働がその経過に大きく影響します。近年、出産年齢の高年齢化、無痛分娩の拡大などにより、分娩第2期の遷延、遷延が要因となる合併症が課題となっています。そのようななか、助産師がどのように分娩経過をアセスメントし、分娩進行のフェーズに応じた助産ケアを実践しているか、また、助産ケアの実践のために日々どのような学習やトレーニングを積み重ねているかを共有することは、助産師全体の実践能力の向上に有意義であると考えます。本特集では、特に分娩第2期のケアにおける助産師の実践的な工夫や、判断の根拠となるアセスメントの視点、さらにそれらを支える教育・研修の取り組みについて、具体的な事例や経験を交えて紹介します。初学者にも理解しやすいよう、科学的根拠に加え、臨床での「経験知」を交えた解説や現場での気づきなどを織り交ぜながら、助産師の思考過程やチームでの連携のあり方を伝えます。

＜総論＞

1 座談会:助産師の腕の見せどころ！分娩第2期の助産ケアとアセスメント
～分娩第2期を遷延させないためのアプローチ～

矢島 藍 矢島助産院
萩原直美 日本赤十字社助産師学校
馬目裕子 日本赤十字社医療センター／
総合周産期母子医療センター

＜事例で学ぶ＞

2 シーン①分娩第2期への移行のアセスメントとケア
3 シーン②破膜・破水
4 シーン③児娩出時のアセスメントとケア(体位別:仰臥位・側臥位)
5 シーン④産婦への声掛けと説明
6 シーン⑤その1:器械分娩の手技と介助のポイント(医師の視点から)
7 シーン⑤その2:器械分娩の介助と助産ケア
8 シーン⑥新生児の評価とケア

田渡いち里 日本赤十字社医療センター
山田紗綺 日本赤十字社医療センター
末武浩子 日本赤十字社医療センター
大島愛理 日本赤十字社医療センター
有馬香織 日本赤十字社医療センター
飯泉 梓 日本赤十字社医療センター
佐藤梨奈 日本赤十字社医療センター
矢崎早穂 同

＜各論＞

9 助産ケアに生かす解剖生理学
～骨盤底筋・関節・反射の理解から見える支援の可能性～

大野芳江 日本赤十字社医療センター
瀬戸景子 亀田京橋クリニック

広告締切

申込締切日: 2026.2.2 版下出版社必着: 4C 2026.2.2 1C 2026.2.16 繰込 2026.2.19

広告料
(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事中	1色	1頁	80,000	220×150
記事中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がりに天地左右3mm タチシロありの印刷物

(株)メディカ出版 総広告代理店
株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当:営業部

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

●広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

●企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

創刊45周年

45巻4号 (2026.3.25頃発売予定 発行 10,500部 約 100 ページ B5判)

周産期医療・看護と保健指導

ペリネイタルケア

2026.4月号

ビジュアルでわかる!

分娩第2期の助産ケアとアセスメント(仮)

プランナー: 馬目裕子 日本赤十字社医療センター看護部 看護副部長/
総合周産期母子医療センター 副センター長

10 無痛分娩での分娩第2期のアセスメント

頓所真美 総合母子保健センター愛育病院

<コラム>

11 助産センスがある人がいつもやっていること①日々のトレーニング方法

杉本扶美子 東京かつしか赤十字母子医療センター

12 助産センスがある人がいつもやっていること②間接介助での学び方

塩崎沙也加 大森赤十字病院

13 助産センスがある人がいつもやっていること③直接介助での準備

中根直子 日本赤十字社医療センター

連載

・日本母体胎児医学会MEMEプロジェクトコラボ企画 石原佳奈(大館市立総合病院)
助産師のための CTGレッスン

・保健指導・産後ケアで使える
姿勢と呼吸を「ととのえる」ガスケアaproチ
フランス発祥の包括的なペリネ(骨盤底筋群)ケア

・臨床現場での悩みに産科医がお答えします 田中博明(まつばせレディースクリニック)
先生、こんな時どうしたらいいですか?

・助産師のためのかんたん英会話 ララン絵理子

・学ぶ・動く・存在価値を高める!
アドバンス助産師 活躍・活用report 企画協力:一般財団法人 日本助産評価機構
執筆:宍戸恵理(聖路加国際大学大学院)

読者ターゲット

20代から60代の助産師、看護師、保健師、産婦人科医

ADポイント

女性に寄り添うケアを追究する医師・助産師ら周産期スタッフが協働するための最新の
知識が満載。周産期に用いるさまざまな物品のアピールが期待できます。

広告締切

申込締切日: 2026.2.2 版下出版社必着: 4C 2026.2.2 1C 2026.2.16 繰込 2026.2.19

広告料
(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
目次裏	カラー	1頁	180,000	257×182【断ち切り】
記事中※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事中	1色	1頁	80,000	220×150
記事中	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がりに天地左右3mm タチシロありの印刷物

(株)メディカ出版 総広告代理店
株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当:営業部

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

●広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

●企画内容が変更になる場合があります。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。